

「コスモスタイム」春号（4月～5月）

「コスモス」とは山田ちづこがNHK沖縄放送局で
デスクジョッキーをやっていた時の愛称



<山田ちづこのボランティア活動便り>

- ★イベントのご案内・・・1
- ★カルチャー教室・・・2
- ★山田ちづこの「ボランティア活動」・・・3,4
- ★与野まち風土記より・・・5
- ★会員のページ①坂木秀久・・・6
- ★上田健二・・・7,8
- ★プロフィール&地図・・・8

♪4月29日（祭・火）午後2時～3時半 **オカリナコンサート** 1500円

定員30人 珈琲&お菓子付か、ビール&つまみ付
オカリナ奏者 「佐藤 ゆき」
涙そうそう、愛燦々、ここに幸あり 他



♪5月2日（金）～6日（祭・火）**「どんぐり太陽展」**

障害のある人とない人が一緒に絵の展示をし、一緒に音楽を楽しむ会

♪5月3日（祭・土）午後1時～4時 **入場無料**

「ウクレレ演奏&歌いましょう」ウクレレ “WAI WAI”
パイナップルプリンセス ハワイアンソウル
アカカフオールズ 他



♪皆で歌いましょう！ 花は咲く、芭蕉布他

♪5月4日（祭・日）午後1時～2時 **入場無料**

「さいとう眞由美ふれあいライブ！N南風」

「君へのメッセージ」「眠れる夜に」他



♪5月4日（祭・日）午後2時半～3時半**入場無料**

「ミスモボ」ラテンの曲とアフリカのドラム



♪5月5日（祭・月）午後1時～2時 **入場無料**

「レ・コパン・テ・シャンソ」恋心、コマンサバ他

♪5月5日（祭・月）午後2時半～4時半

「大宮パンフルーツ愛好会」午後2時半～3時半



♪5月6日（祭・火）午後2時～3時

「歌声体験」皆で歌いましょう！体験費**500円**

神山久恵 女性コーラス織音（オリオン）



南風(みなかせ)カルチャー教室のご案内

～与野・蔵の家店～

★月曜日 第2・4 午後3時～4時 「**ヨガ教室**」
月2回 3000円 講師 横田 昌子

★月曜日 月2回 午後6時半～8時 「**手話**」
2回 3000円 講師 江藤千恵子

★火曜日 第1・3 午前10時半～12時 「**オカリナ**」
2回 5000円 講師 佐藤 ゆき

★火曜日 第1・3 午後2時～4時 「**コーラス織音**」
月2回 3000円 講師 神山久恵

★火曜日 第2・4 午後2時～4時 「**歌声サロン**」
1回 1000円（飲み物・お菓子付）歌集代別途 神山久恵

★水曜日 第1・3 午前10時半～12時 「**絵手紙**」
2回 3000円 1回 2000円 講師 早坂正実

★金曜日 第1・3 ①午後4時半～②午後6時半～ 「**三線**」
（5月から土曜日の午後に変わります!）

月2回 5000円 講師 八重山安室流保存会講師

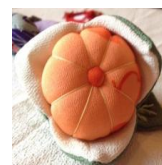
★日曜日 第3か4 午後1時～4時 「**つるし雛**」
1回 3000円（材料費込）講師 濱野道子

～大宮氷川の杜店～

★水曜日 第1・3 午後1時～3時 「**シャンソン**」
月2回 3500円 講師 吉野あずさ

★金曜日 第1 午前10時半～12時 「**絵手紙**」
月1回 2000円 早坂正実

★土曜日 第1・3 午後2時～4時 「**歌声サロン**」
1回 1000円（飲み物・お菓子付）歌集代別途 神山久恵



絵手紙

歌声

つるし雛

オカリナ

手話

サンシン



どんぐり太陽展

「どんぐりの家(聴覚障害者)」「太陽の家(知的障害者)」の絵の展示会。



今年で4回目。一般の作品は売上げの一部を寄付。

放課後チャレンジスクール

放課後や土曜日に地域のボランティアの方が子どもの学習サポートや見守り



南風(みなかせ)歌声出前隊出動! 毎月木曜日に開催中!

老人施設や、障害者の施設で「一緒に歌を歌う、歌声出前隊」開催
 2月13日(木) グループホーム八王子「愛の家」で開催
 3月20日(木) ディケアセンター円阿弥「ひばり」にて開催
 4月17日(木) ディケアセンター武蔵浦和「ひばり」予定
 5月29日(木) ジュネスライフさいたま中央 予定



施設で一緒に歌ったり、お年寄りや障害者のサポートをするボランティアを募集しています。普段はギャラリー南風での「歌声サロン」で活動中。歌うと血流がよくなり、元気になってきますよ!

←「デイトレひばり・八王子」にて

手話応援

障害者と共に手話でサッカー応援します。



大宮アルディージャの試合を清水市長も一緒に応援

アートフル夢祭り

大宮駅近辺で音楽とアートで町興し。今年で7回目



大宮区役所前で沖縄の踊り

南風(みなかせ)影絵隊 出動します!

影絵を幼稚園児から小学生まで、学校や公民館などに出かけて行って開催。お手伝いできる方を募集中! さいたまの民話から懐かしい童謡まで影絵で楽しめます!



「2度栗山の話」「月の砂漠」 作者(高橋正幸)とボランティアの皆さん

4月17日(木) ①影絵を学ぶ会 5月23日(金) ②影絵を学ぶ会

両日とも午後3時~5時 会費無料

5月25日(日) 午後2時~3時 影絵を見る会 参加費500円

芝居影絵「かさ地蔵」音楽影絵「月の砂漠、母さんの歌等」

<高橋正幸 プロフィール>

昭和21年 東京生まれ。疎開先の北浦和で小、中、高を過ごす。
 平成19年~20年 退職後、影絵と出会う。「丘光世」先生に指導を受ける
 平成21年 彩の国いきが大学にてふるさとの詩と影絵を学ぶ。
 平成22年 影絵紙芝居「二度栗山のおはなし」が埼玉県知事賞を受賞
 平成23年 学んだ仲間と影絵「いろり座」を設立。現在、さいたま市の小学校の土曜チャレンジスクールやお年寄りのケア施設等、子供からお年よりまで多くの方を対象に地域活動を行っている。

埼玉沖縄倶楽部

沖縄の文化、歴史、政治などを学びます。



西山太吉氏講演会

健康講座

健康に関する講座や体操



与野まち風土記より 「与野本町通り」蔵づくりの街並み

井原庸次（故）家 本町西2丁目。現在のギャラリー南風・蔵の家である。脇往還与野町の間屋・名主を勤め、味噌などの醸造等もてがける。店蔵は切妻・二階建・棧瓦葺・二条の丸瓦付・出桁造り・蔵造り。

それに続く寄棟造り・平屋の居住部分から成り立つ。外壁は漆喰白塗り仕上げ。最大厚は一尺八分である。庇の正面には無目の軒桁が付き、建具はない。腰巻は、南・北に半間だけ戸袋様に張り出した箇所に見られる。文政年間の「与野町絵図」に描かれた唯一の蔵造り住宅である。

袖蔵は明治期「町役場」となり、後に解体。現在は信用金庫が建つ。

昨年（平成25年）解体された井原家 ↓昭和30年頃の本町通り



埼京線西側の、南は庚申堂がある二又から、北は小村田氷川神社まで、南北約1.5kmの真っすぐな通りを「与野本町通り」と呼びます。通り沿いには円乗院、正円寺、長伝寺、小村田氷川神社など古社寺が街の要として配置され、その間に前庭（住宅の前面にある防災用の空地、かつて前庭をつかって市が開かれ大いにぎわった。）をもった蔵づくりの住宅が軒を並べている。蔵づくりの街並みは川越よりも古く、川越の蔵づくりのモデルともいわれている。

鎌倉時代には鎌倉街道の要衝として栄え、江戸期に入ると町場として整備され、町は上町、中町、下町に三分され、その境には地藏と井戸が置かれ、これ以降、与野町の市場が相当の規模で開催されるようになりました。与野では夜市も盛んで明治になってからも行われていたようです。与野南部の麦搗き唄に”与野の夜市は迷子にならぬ目じるし三つ井戸三つ地藏”と唄われていました。明治16年、高崎線が開業し与野本町は、その繁栄を駅が設置された大宮・浦和に奪われ、徐々にありますが衰退していきました。「与野本町通り」は時代から取り残され、取り残されたことによって蔵づくりの街並みが残ったともいえると思います。与野まち風土記より

<市民の居場所を作る会 会員のページ>①

坂木秀久 昭和17年 大宮生まれ 資生堂を退職後、現職の時に培った広告、宣伝のチカラを地域で様々な活動に生かしている。今年で7回目となる大宮駅東口の町おこしイベント「夢まつりアートフル」では 高島屋、りそな銀行大宮支店、大宮区役所に展示する絵や、書、写真など、アーティストのまとめ役を行っている。月に1回、第3日曜日に大宮駅東口のウェストサイドストリートで開催している「画家の小道」にも出展している。次回は4月20日

また5月2日～6日の障害者と障害のない人が一緒に絵を展示、一緒にたのしむ「どんぐり太陽展」の企画&実行委員長である。趣味 絵を描く、歌う、食べる、行動する、有言実行の人である。

<坂木氏の作品 俳句と短歌 絵>



『酒場放浪記』に先駆けて 「上田健二」のひとり言①

BS放送といえば、昔のドラマの再放送や韓流ドラマに通販番組と、どうもオリジナル性に乏しい印象がある。そんな中でBS-TBSの『吉田類の酒場放浪記』(月曜 21:00~22:00)は、番組開始から10周年というから健闘が目立つ。2010年からは大晦日恒例の年越し番組にもなっている。私の周りの飲んべえたちにもファンが多い。イラストレーターかつライターで酒好きな吉田類さん(64歳)が、首都圏を中心にフラリと酒場に立ち寄り、店の自慢の酒や肴を味わいながら、店員や他の客たちと一緒に盛り上がるという内容だ。1店につき15分で、毎回4本放送するが、1本目だけが新作で、他は過去のものや再放送だ。DVD(9枚)や書籍(6冊)にもなっている。

この番組が始まる少し前まで、彼とは飲み仲間だった。初めて会ったのは前世紀末つまり1990年代の終わり頃で、私は東陽町(東京都江東区)にあるYMCAウェルネスセンターのボクシングクラブの世話役をしていたが、そこに吉田さんが入部してきたのだ。「オヤジ狩りに遭ったので、護身のため」というのが入部の動機だという。練習日は火・金曜の夜だが、彼は毎回のようにやって来て、サンドバッグをたたいていた。このクラブは歴史が長く、かつてはオリンピック代表候補をはじめ、アマチュアボクシングのランキング選手を輩出したが、プロの選手養成を目的にしていなかったので、次第に有望選手はプロのジムに移るようになった。当時なら須藤元気さんがそうだった。K-1のスター選手を経て、今や拓殖大学レスリング部監督、作家、タレントと多彩な活動を展開する彼も、重大な決意をして総合格闘技の道を選択し、去って行った。プロになる、試合に出るなどの目標がない部員たちは減量の心配がないから、練習後は連れ立って飲みに行った。当然のように吉田さんもそれに合流した。私たちは東陽町や住吉になじみの店があったが、彼の案内で門前仲町にも繰り出すようになった。ここは富岡八幡宮と深川不動尊の門前町。昭和20年3月の東京大空襲で壊滅的な被害を受けたものの、昭和の色彩が濃く残っていて、面白い店も多かった。この頃、吉田さんは立ち呑み屋の本を出し、次の出版企画も抱えていたが、一人暮らしの気楽さか、いつも付き合ってくれた。飲むと『酒場放浪記』そのままに場を盛り上げてくれた。店の人や常連さんからは「類ちゃん」と呼ばれて親しまれ、酒や肴についても必要以上の能書きは言わず、難しい話、野暮な話はしなかった。興に乗れば、カラオケに合わせて歌う。いつの間にか時間が過ぎて行き、気付いたら大宮行き終電に接続ギリギリの時間になっていたこともしばしば。

右のページへ

番組では必ず俳句を披露するが、当時から句会を主宰していた。句会と山登りの会に何回か誘われたが、一度も参加せず、酒だけの付き合いだった。テレビ出演が具体化して忙しくなったのか、ボクシングの練習から遠ざかり、住まいも東陽町から転居、連絡が途絶えた。

酒場めぐりが仕事とは羨ましくもあるが、60過ぎの身にはけっこう負担になるだろう。以前から健康には気を付けていたようだが、無茶はせず、番組20周年をめざしてほしい。

「クオリティ埼玉」より

山田ちづこプロフィール

- ♪1949年 沖縄県石垣市生まれ 乙女座 0型
- ♪1971年 日本女子大学文学部教育学科卒業
- ♪NHK沖縄放送局FMリクエストアワー初代DJ
- ♪1980年夫の出身地埼玉県さいたま市大宮区に住む
- ♪1996年「ギャラリー南風」を大宮にオープン!
- ♪2001年 大宮区から中央区に自宅を移転
- ♪2008年 中央区で放課後教室を開催、カバゴンこと「阿部進先生」と10数回「自然体験教室」開催
- ♪2010年北与野にて「国語・算数教室」開催
- ♪2011年与野本町店を「カフェギャラリー南風」開店
- ♪2014年リニューアルして蔵の家店を拡大する。



NHK沖縄放送局時代
愛称「コスモス」



編集・市民の居場所を作る会 協力・カフェギャラリー南風

ギャラリー南風・蔵の家店
さいたま市中央区本町西 2-2-24
048-764-8850

ギャラリー南風・氷川の杜店
さいたま大宮区高鼻町 1-401-1
090-4600-1027

